

地下占用物件による事故発生報告書

(県)

(昭和35年1月～昭和37年12月)

占用物件	発 生 年	道 路 種 別			原 因		占用物件の頂部と路面との距離				埋設後の経過年数					小 計	
		一 国 A	一 国 B	二 国 府県	市	占用者側	その他	不明	0.6～ 1.2m	1.2～ 2.0m	2.0m ～	1年 以内	2年 以内	5年 以内	10年 以内		10年 以上
ガ 本 管	35																
ス 本 管	36																
管 小 計	37																
水 本 管																	
道 本 管																	
管 小 計																	
そ の 他																	
小 計																	
合 計																	

注1 本調査は市道特別区道以上の道路において、ガス管等の占用物件の破損等によるガス、水の漏出などによって市民生活に支障の生じた件数を計上する。

2 ア 原因欄の「占用者側」には、占用工事の手落ちその他占用者側に原因があって事故の発生した件数を計上する。

イ 「その他」には、災害、当該占用者以外の者による工事などに原因のあるものを計上する。

3 占用物件の「その他」欄には「油送管」など具体的に記入の上、計上すること。